



平成28年度 学校だより

ぶんだ

< 第 8 号 > 平成28年11月28日

阿賀野市立分田小学校

TEL 62-2604 FAX 63-0514

E-mail bunda@bunda-es.agano.ed.jp

続 「芸術・文化の秋」



山の頂が白くなる日が増し、冬の到来を感じる晩秋を迎えました。校庭は紅葉真っ盛りです。

先月、文化祭でプレ発表した合奏『海の声』を、3・4年生は10月27日(木)の阿賀野市小中学校音楽祭(水原総合体育館)で、息の合った素敵な演奏をたくさんの人たちの前で堂々と披露してきました。

9～10月は音楽の授業時間でもないときに、楽器の音色が聞こえてくるのがよくありました。音楽祭に向けて自分で時間を見付け、登校後の朝、休み時間、放課後、帰宅してまた学校へ来て、自分のパートを熱心に自主練習をしている子どもたちでした。指導する教師や講師の熱い思いや練習での助言・励ましの言葉

が、そうした子どものやる気を引き出し、広がる海の潮の情景が目に見えよくなる曲に仕上がったことを強く感じました。やり遂げた子どもたちの表情からは、安堵感と同時に自信と達成感が伝わってきました。

あがの子ども未来フォーラムin水原



11月9日(水)、水原中学校体育館を会場に、水原中学校区各校の児童・生徒が地域に学ぶ学習(郷土調べ、職場体験、地域貢献活動、伝統行事の継承等)の発表を通じた交流会が開催されました。

当日は、5年生も発表を聴きに参加しました。6年生は、総合的な学習の時間に『未来へつなごう分田の魅力』をテーマとしてこれまで地域の歴史・人物・産業・伝統文化などに焦点を当て、見学・取材、そしてまとめや練習してきた分田の魅力を発表してきました。学習では、ご多用のところ、子どもたちの学習に快くご協力いただきました関係の皆様にご心より



感謝申し上げます。分田の魅力を再発見した子どもたちは、その魅力をどのように発信していくか担任との相談や助言を受けながら構想を練り、限られた時間の中で分田の魅力がよく伝わる発表をしてきました。

12月～1月の主な行事予定

5日(月)・7日(水)・8日(木)	個別懇談会	1月10日(火)	第3学期始業式、町内子ども会
6日(火)	児童朝会		下校指導 *給食なし
8日(水)	Web国語	11日(水)	発育測定
9日(木)	Web算数	12日(木)	校内書き初め大会、Web国語
20日(火)	授業4時間・放課	13日(金)	Web算数
21日(水)	授業3時間・放課 *給食なし	18日(水)	避難訓練
22日(木)	第2学期終業式	19日(木)	学習参観日
24日(土)～1月7日(土)	冬季休業日	20日(金)	児童朝会
		24日(火)	うきうき朝会

最近、登下校中に交通事故に遭い、重傷または命を失うという哀しいニュースを耳にします。

日暮れが早まってきました。靴のかかとや鞆、自転車等に「反射テープ」を付けるなどして、お子さんを交通事故から守ってください。

◆ ◆ ◆ 11月の教育トピックス ◆ ◆ ◆

<11月2日(金)> 2年生 酪農 校外学習



2年生は、生活科の学習で六野瀬にある神田酪農さんの牛舎へ取材・見学に出掛けてきました。

酪農のお仕事についていろいろお話を聞くとともに、実際に給餌やブラッシング、搾乳、聴診器

で心音を聴くなどの体験をさせていただきました。牛の体の大きさや実際に触れてみて、いろいろな感想をもって帰ってきました。

<11月4日(金)～14日(月)> 校内読書旬間



読書旬間期間中は、朝学習の時間も「全校一斉読書」「朝の読み聞かせ」「読書郵便」「阿賀野市お薦めの本読書ビンゴ」「親子読書」「貸し出しぷらす1券」「チャンスボックス」等、読書の楽しさを味わい、読書好きの子どもがどんどん増えてほしいことを願って楽しい企画がたくさんありました。ご家庭では、親子読書の時間を設けていただきありがとうございます。

読書好きの子どもがどんどん増えてほしいことを願って楽しい企画がたくさんありました。ご家庭では、親子読書の時間を設けていただきありがとうございます。

<11月10日(木)> 4年生 県庁 校外学習



4年生は、県庁へ社会科の学習に出掛けてきました。テレメータ室(雨量・水位・ダム情報や大気・放射線監視システム)、交通管制センター、通信司令室、議場などを見学・取材してきました。写真は県庁の展望室から遠くを眺めている場面です。

ている場面です。



<11月10日(木)> 6年生 地層 校外学習

羽多屋地域にある遠清商事さんの作業現場へ理科学習「地層見学」に出掛けてきました。地層の縞模様の観察ができる絶好



の場所で、層の中にある砂・粘土等のつぶの大きさや石の形などを実際に目で確かめることができました。

<11月15日(火)> 3年生 豆腐作り 校外学習

国語で「すがたをかえる大豆」を学習している子どもたちは、「うらの森」で豆腐作り体験をしてきました。大豆から実



際に豆腐が出来上がる体験をした子どもたち、完成までの行程が理解できたようです。阿賀野市の特産の一つでもある豆腐、自分たちで作った豆腐は味も格別だったことでしょう。

児童の活躍

○ 第12回「明るい家庭づくり作文コンクール」

奨励賞 5年

○ 第13回「ふるさと子ども絵画展」

大賞 4年
金賞 4年
銀賞 3年
銀賞 3年
銀賞 3年
銀賞 4年
銀賞 5年

特選 4年
金賞 5年
銀賞 3年
銀賞 3年
銀賞 4年
銀賞 5年

*ほか銅賞・入選者多数

○ 阿賀野市小中学校「健康寿命日本一」標語

優良賞 4年

H28年度全国学力・学習状況調査について

今年度4月、6年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査結果の状況をお知らせします。

★**学力面**：国語A問題(主として知識)・国語B問題(主として活用)とも、全国平均値、県平均値を上回りました。また、算数A問題(主として知識)は、全国平均値、県平均値をかなり上回りました。算数B問題(主として活用)は、国語同様に全国平均値、県平均値を上回りました。平均値で比較してみた場合、2教科A・B問題とも総じて良好な結果であったといえます。

設問ごとの無答率の面では、算数A問題で無答率の割合が全国よりもやや高かった問題が数問ほどありました。国語A・B問題・算数B問題では、全国無答率を超えるものはありませんでしたが、特徴的などころとしては国語A問題の後半の設問で無答が続き無答数も増えてく傾向がありました。このことは、解答時間の配分に関係していると考えられます(別な見方をすれば、慎重に設問を読んで解答していると考えられることもできます)。また、集団の得点分布は、全国の分布とほぼ似たようなかたちを示していましたが、A・B問題とも分布における個人差への対応は今後の課題といえます。

★**学習状況面**：「生活習慣」「自尊感情」「総合的な学習への関心等」の領域においては、全国基準を超えています。また、「規範意識」については他の領域に比べて全国基準を少し超えている状況となっています。学校でも引き続き、きまりや約束事の意味を理解し、よりよく判断・行動できるように指導を積み重ねていきます。また、学力の基盤である「生活習慣」「家庭学習習慣」「読書」「自尊感情」等にかかわる内容についても、今後もより望ましい子どもたちの成長に向けてご協力をお願いいたします。